



YAMANASHI

令和6年度 山梨政策評議会  
【「開の国」づくり部会】

# 県政概況報告

山梨県

令和7年2月4日

# 『県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし』

## 行政の果たすべき役割・取組の方向性

① ふるさとの強靱化  
(選択を制約されない社会の構築)

自然災害・  
感染症への  
強靱化

経済基盤の  
強靱化

生活基盤の  
強靱化

② 『開の国』づくり  
(多彩で豊かな選択肢の提供)

物理的な  
「開化」

社会全体の  
Up to  
date

交流の  
深化・拡大



## ステークホルダー

県内外の関係者による主体的な参画

# 基本理念実現のための政策体系



## 基本戦略Ⅰ ふるさと強靱化

### 戦略1 強靱な「やまなし」を創る道

- 政策1 感染症に強靱な地域づくり
- 政策2 防災・減災、県土の強靱化
- 政策3 地域経済基盤の強靱化
- 政策4 安全・安心、快適なまちづくり

### 戦略2 活力ある「やまなし」を育む道

- 政策1 子育て支援の充実
- 政策2 共生社会化の推進
- 政策3 生活基盤の保障
- 政策4 困難からの脱却・再挑戦に開かれた社会づくり
- 政策5 地域を担う人財づくり

## 基本戦略Ⅱ 「開の国」づくり

### 戦略3 開かれた「やまなし」へ集う道

- 政策1 海と空に開かれた「開の国」交通ネットワークの充実
- 政策2 「自然首都圏」創出のための基盤整備
- 政策3 「上質な空間」づくり

### 戦略4 躍動する「やまなし」へ進む道

- 政策1 地域を担う人財づくり（再掲）
- 政策2 教育の充実
- 政策3 共生社会化の推進（再掲）

### 戦略5 先進地「やまなし」を叶える道

- 政策1 地域経済の収益力向上
- 政策2 文化芸術の振興
- 政策3 スポーツの振興

# 発展する国際交流・姉妹都市 2. 0

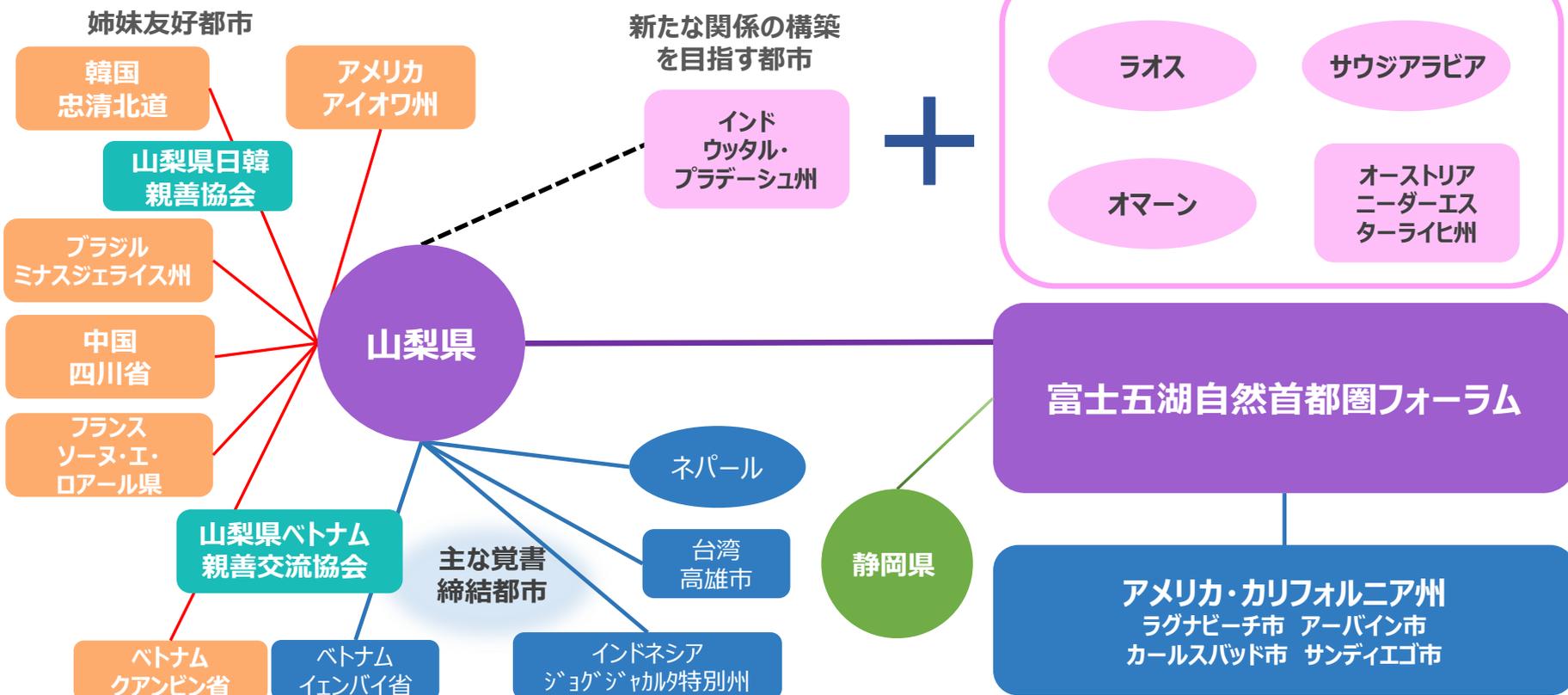
- 行政間の交流で築いた信頼関係を基礎に、文化、経済、青少年などの分野で**民間同士の実質的な交流へと発展**させていく取り組み「**姉妹都市 2. 0**」の推進

行政主体の儀礼的交流

アップグレード

実益をもたらす実質的交流

## 姉妹友好地域との友好は「**かけがえのない資源**」



ものづくりやスタートアップといった  
枠組みにとらわれず  
幅広い分野での新事業の創出を支援



**挑戦に近い山梨**

## 新事業共創プラットフォーム

挑戦者・支援者を増やす

挑戦者と支援者がつながる

イノベーション  
エコシステムの確立

あらゆる挑戦



相談



伴走支援



マッチング

新事業共創プラットフォーム

支援機関

金融機関

集合知

山梨県



ピッチ



支援策検討

飛躍



成長



9/25 キックオフイベント  
@アミューズビレッジ

※様々な支援機関や金融機関と有機的に連携し、組織の枠を超えて分野横断的な手厚い伴走支援



**地域課題の解決と地域経済の好循環**

# 県内各地域の高付加価値化

- 各地域が持つ独自の歴史や文化、風景などを最大限活用
- 県内全域に魅力あふれる「上質な空間」を拡げていく

## 峡北エリア

(小淵沢の振興)

豊かな自然環境と魅力的な宿泊施設、多数のアクティビティを掛け合わせた上質なリゾート地を目指す。



(引用) 北杜市ハッピースケートセンター公式 X



(引用) FOLKWOOD VILLAGE HP

## 甲府エリア

(武田の杜の価値向上)

甲府盆地を一望できる森林公園「武田の杜」の価値向上に取り組み、甲府地域の更なる活性化を図る。



森林散策



森林体験学習



夜景

## 峡南エリア

(道の駅富士川の旗艦シップ化)

「道の駅富士川」を地域の魅力や価値を体感できるショーウィンドウとし、峡南各エリアへと向かう人の流れを生み出す。

テーマ「朝」 >>> 朝活の聖地化



(富士五湖自然首都圏構想)

富士五湖自然首都圏フォーラム

国内最高の観光リゾート地



最先端の首都圏機能



世界に類を見ない先進的領域

## 富士北麓エリア



# 「やまなしモデルP2Gシステム」の国内外への導入拡大に向けた取り組み

- 我が国で初めてのP2Gの専門企業YHCを設立
- グリーン水素と天然ガス等の既存燃料との価格差を埋める支援制度が創設

➔ **P2Gの導入拡大を推進** → **水素社会の実現を目指す**

## P2Gの導入拡大に向けた事業

国内外の水素市場に向けた大容量モデル



【サントリー白州工場】※国内最大  
～天然水の熱殺菌用ボイラーの燃料に利用～



【ヒメジリ化学田村工場】  
～ガラス加工用バーナーの燃料に利用～

水素利用の拡大に向けたコンパクトモデル



【大成エーレック川越工場】  
※R6年8月稼働  
～コンクリートの乾燥用ボイラーの燃料に利用～



【東京都との共同事業】

海外事業可能性調査を実施



【インド・自動車工場への導入】



【インドネシア・地熱発電の余剰を利用】

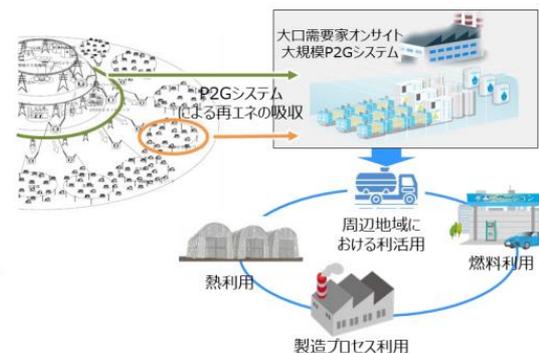
## 水素サプライチェーンのイメージ

水素社会の実現に向け、国が示している水素の供給・利用拠点(サプライチェーン)の例

### 地域再エネ生産型

- 地域で再エネ生産を行い、水素・アンモニア製造を行う。
- 地域での需要創出が重要。

(山梨県の例)



※総合資源エネルギー調査会 第7回 省エネルギー・新エネルギー分科会 水素政策小委員会/資源・燃料分科会 アンモニア等脱炭素燃料政策小委員会 合同会議(2023年11月28日)資料より

# 少人数教育の推進

## 一人ひとりの児童生徒に対応したきめ細かな指導の充実

令和3年度 小学校1年生  
令和4年度 小学校2年生  
令和5年度 小学校3年生  
令和6年度 小学校4年生

25人学級を導入



教員一人が受けもつ人数を少なくすることで、一人ひとりの子どもに向き合った質の高い教育を提供

子どもの可能性を最大限に開花

子ども同士がお互いの頑張りや活躍に目を向けやすくなりました。その中で、励まし合ったり賞賛し合ったりして自分や友達の「よさ」を自覚するようになってきました。



授業では、全員が発言することができ、クラス全体が積極的に参加する雰囲気となっています。

今日の授業では、全員が自分の考えを発表することができたよ。

困ったことがあっても、すぐに先生に相談することができるよ。



令和7年度 小学校5年生に導入予定

令和8年度 小学校6年生に導入し、小学校において完結予定

# 富士山五合目までの新交通システム

## (仮称) 富士トラム



- ゴムタイヤ
- レール無し

# 富士山五合目までの新交通システム



## 富士トラムの想定スペック

サイズ	1編成：長さ 約30m 幅 約2.6m 高さ 約3.6m
輸送力	1編成2連結：120名 ※LRTと同等を想定
動力源	水素 (燃料電池やバッテリー)

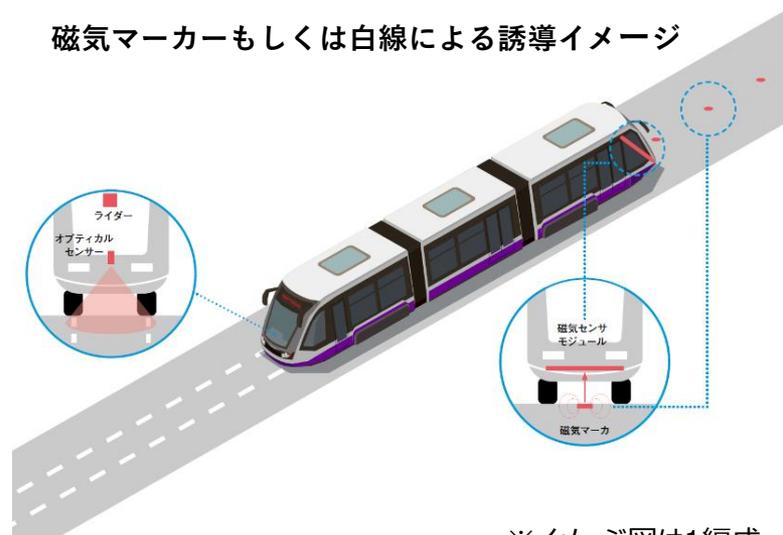
## ● ゴムタイヤの使用（鉄レール不要）

- 大規模工事不要 ⇒ 大幅コストダウン
  - 既存道路の活用
- 延伸可能**

## ● 誘導方式の採用（白線や磁気マーカー）

軌道法の適用 : **来訪者コントロールの実現**  
(バス = 道路交通法では不可)

磁気マーカーもしくは白線による誘導イメージ



※イメージ図は1編成

# 富士トラムネットワーク構想

